

( 法第 28 条第 1 項関係様式例 )

平成 3 1 年度事業報告書

平成 31 年 4 月 01 日から 令和 2 年 3 月 31 日まで

( 特定非営利活動法人の名称 ) 秦の郷

1 事業の成果

携帯、SNS等での普及で、自撮りによる未成年者の被害が後を絶たないため、啓蒙の活動を続けてゆく活動も引き続き行うと共にコロナによる学生の学力低下が杞憂される中、国内でのそれらの報道にはグローバルな見方が欠けていると思われます。SNS、ツイッターの海外の報道、様相などを正しく伝えることができていない状況には、教育を取り巻く環境、教える側の知識不足があります。それらを正しく行うための活動として、英語による理解力の向上を目指し、将来で正しい報道、海外と国内の問題の温度差などを読み解くため、海外で通じる英語を指導することを新事業として行いました。学習者の英語能力の向上は如実に上がりました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
<p>( 1 ) 成人向けメディア情報商品 ( DVD、インターネット、スマホなどのメディア商品 ) を取り扱う事業主側に対して、未成年への啓蒙を求める事業。</p> <p>( 2 ) 未成年者保護者に対して、当団体の活動内容、意義をインターネットホームページにて掲載し、団体活動状況の模様、事業主側への指導内容等の提示事。</p> <p>( 3 ) 成人向け商品製作者側に対して、時代に適応した内容提示、推進、指導、助言する。</p>	<p>@小児性愛者と児童ポルノの因果関係の研究</p> <p>@児童ポルノと被害者の多くが発達障害児童であるという事案の因果関係の調査・研究</p> <p>@上記の問題と各都道府県の取り組みの調査と条例を調査</p> <p>@海外の先進国の取り組みの情報収集。</p>	<p>平成 31 年 4/1 ~ 令和 2 年 3/31</p>	<p>ネット WEB 滋賀事務所</p>	<p>11 名</p>	<p>国会、地方議員 行政関係職員</p>	<p>221</p>

	<p>@上記の事業のグローバル化に伴い、英語を通して世界と日本の児童問題の温度差、価値観を学ぶための足掛かりを行ために英語を普及させる事業。</p>	<p>平成 31 年 4/1 ~ 令和 2 年 3/31</p>	<p>滋賀事 務所</p>	<p>2名</p>	<p>世界に興味を持つ子供たち 14名</p>	<p>254</p>

31年度 活動計算書

平成 31年 4月 1日から 令和 2年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 秦の郷  
(単位:円)

科目	金額		
	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I. 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	302,500		
賛助会員受取会費			
.....			
2. 受取寄附金			
受取寄附金			
施設等受入評価益			
.....			
3. 受取助成金等			
受取民間助成金			
.....			
4. 事業収益			
英語教室事業収益	1,359,112		
5. その他収益			
受取利息			
雑収益			
.....			
経常収益計	1,661,612	0	1,661,612
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費	220,520		
.....			
人件費計	220,520		
(2) その他経費			
地代家賃	165,000		
旅費交通費	31,000		
広告宣伝費	58,320		
減価償却費			
支払利息			
.....			
その他経費計	254,320	0	
事業費計	474,840	0	474,840
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
法定福利費			
退職給付費用			
福利厚生費			
.....			
人件費計			
(2) その他経費			
通信費			
旅費交通費			
減価償却費			
支払利息			

.....			
その他経費計			
管理費計			
経常費用計			474,840
当期経常増減額			1,186,772
Ⅲ 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
預金利息	1		
経常外収益計			1
Ⅳ 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
.....			
経常外費用計			
当期正味財産増減額			1,186,773
前期繰越正味財産額			1,177,195
次期繰越正味財産額			2,363,968

-----

**31年度 貸借対照表**  
令和 2年 3月 31日現在

特定非営利活動法人 秦の郷  
(単位：円)

科目	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	2,363,968		
未収金			
.....			
流動資産合計		2,363,968	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具			
什器備品			
.....			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア			
.....			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
〇〇特定資産			
.....			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			2,363,968
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金			
前受民間助成金			
.....			
流動負債合計			
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
.....			
固定負債合計			
負債合計			
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	1,177,195		
当期正味財産増減額	1,186,773		
正味財産合計		2,363,968	2,363,968
負債及び正味財産合計			2,363,968

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
- 1 流動資産
- .....
- II 負債の部
- .....
- III 正味財産の部
- 1 指定正味財産
- 指定正味財産合計
- 2 一般正味財産
- 一般正味財産合計

用途等が制約された寄附金等の残高を記載

×××

〇〇〇

財産目録  
令和 2年 3月 31日現在

特定非営利活動法人 秦の郷  
(単位：円)

科目	金額	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	2,011,023	
滋賀銀行普通預金	352,945	
未収金		
××事業未収金		
.....		
流動資産合計	2,363,968	2,363,968
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品		
パソコン1台		
応接セット		
.....		
歴史的資料		
.....		
有形固定資産計		
(2) 無形固定資産		
ソフトウェア		
財務ソフト		
.....		
無形固定資産計		
(3) 投資その他の資産		
敷金		
○○特定資産		
××銀行定期預金		
.....		
投資その他の資産計		
固定資産合計		
資産合計		2,363,968
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
未払金		
事務用品購入代		
.....		
預り金		
源泉所得税預り金		
.....		
.....		
流動負債合計		
2. 固定負債		
長期借入金		
××銀行借入金		
.....		
.....		
固定負債合計		
負債合計		
正味財産		2,363,968